

# ごしき

No.508  
2005

11 月号

## CONTENTS(目次)

	ページ
国体リハーサル大会 .....	2~3
議会だより .....	4~7
町文化祭 .....	8
町功労者表彰 .....	9
情報ひろば .....	10~12
ごしきNOW .....	13~15
えるるガイド .....	16
公園通信 .....	17
スポーツNOW .....	18
はあとふるクッキング .....	19

まちの人口・世帯数(平成17年11月1日現在)

■世帯数 3,827世帯(+5) ■人口 11,493人(+9) ■男 5,532人(+7) □女 5,961人(+2)

### 満開のコスモスが秋気分に!

10月28日、広石北のコスモス田で五色町老人クラブ連合会が主催する「花老コスモスまつり」が行われた。

田んぼ一面が赤ピンクに染まり、かれんなコスモスが秋風に揺れる中、背丈より高いコスモスを見上げる保育園児や、迷路のようになった通路を散策する小学生らが世代を超えたふれあいの中、大いに秋の1日を満喫した。



### 新市まであと3ヵ月

新市に向けて、皆様のご意見・ご提案をもとに町政を進めて参ります。

下記アドレスへあなたの声をお寄せ下さい。

【役場代表アドレス】

[webmaster@www.town.goshiki.hyogo.jp](mailto:webmaster@www.town.goshiki.hyogo.jp)

■平成17年11月15日発行

■編集・発行/五色町役場 企画情報課  
〒656-1395

兵庫県津名郡五色町都志203番地

TEL.0799-33-0160 FAX.0799-33-0222

■五色町HP

<http://www.town.goshiki.hyogo.jp/>



成功を祈り～

# リハーサル大会開催

10月14日から19日の6日間、来年開催の「のじぎく兵庫国体」の円滑な運営に備えたりハーサル大会として、第41回全国社会人サッカー選手権大会が県下6会場で開催され、五色町ではアスパ五色のサッカーグラウンドで4日間に渡り9試合の熱戦が繰り広げられました。

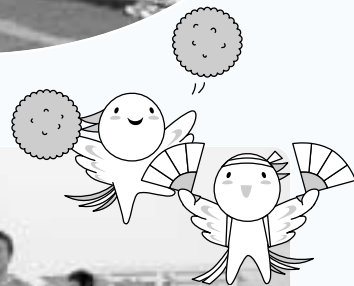




# ～ 来年の国体 サッカー競技

本大会には全国各地の予選を勝ち抜いた32チームが参加、中には元Jリーガーの一流選手や関西地域の代表として三洋電機洲本が出場したこともあり迫力あるプレーに観客からは声援が送られていました。

試合開始前には、町内の保育園児や小学生がエスコートキッズとして選手と入場したり、ハーフタイムには、はばタンダンスを披露するなど、大会を大いに盛り上げました。また、スムーズな大会運営を裏方として陰で支えてくれた、国体推進員、五色フットボールクラブ、高校生やその他多くのボランティアの協力によりすばらしい大会が開催でき、来年の国体成功を予感させるものとなりました。





# 第323回 定例会

(会期:9月13日~9月27日)

# 議会だより

「議会だより」は年4回(毎定例会後)の予定で議会運営委員会が、町広報紙を通じて議会の動きを直接みなさんにお知らせするものです。

第323回定例会における一般質問は、6議員からなされました。概要は次のとおりです。



▲山崎議員

## 1、合併

### (1)町財政内容と事業実施

**山崎議員** 合併相手市の財政悪化の報が相次いでいる。

財産・金等をすべて併せて発足することであるが、両者が平等に持寄ることが理想である。

五色は16年度末でいえば30億円の基金を持つので、四倍の相手市は120億円あってしかるべきである。さもないければ、逆説的には、相手市の財政水準まで基金を崩し、町内での事業を推進してはどうか。

住民は、日常生活上の事業については「足りていない。何故やってくれないのか」の強い意見と事業実施への大きな期待を持っている。

る。

その事業は、道路整備、海岸対策、河川、教育施設、災害復旧、特に身近な事柄については限りなくある。福祉に至っては、サルビアは20床増床しても50人の待機者は全員入所できず、「在宅」が好ましいといっても在宅の対応は完全にはできない現状である。

サルビア20床、保育園の改築等は評価するが、なお、五色は余力があるものと考ええる。

さらに言えば、これらの施策は五色区域の住民にとどまらず、新市民全体に及ぶものである。

**山口町長** 市税等の収入により、洲本市はいつでも仕舞いができる余力があるため基金の取り崩し等を行っているが、五色町は各種の補助金や起債を活用し、そこへ基金を充当してきた。合併後も五色地域では21年度まで過疎債が活用でき、その事業展開に五色の特定目的基金を有効に活用することを継承できるよう提言する。

住民から多くの要望が寄せられているが、合併まで期限が限られており、必要性、緊急性を十分精査して、特に急を要する事業については果敢に基金の活用も行い取り組んでいく。工期的に困難なもの

のは過疎計画への計上等、財源の目途をつけて新市に繋げていきたい。

### (2)合併交渉での執行部の重要性

**山崎議員** 五色洲本合併協議会は、今後、約30項目の調整事項について、既に大枠での確認あり、として、下部の事務レベルでの折衝結果の報告を受けるにとどまる、見込みである。

しかし、調整項目中には重要な項目も多い。

例えば「組織とその権限」がある。健康福祉部門を五色庁舎に置いて、この権限が付随していなければ意味がない。

以上のことから、今後の執行機関の交渉、折衝の責務は重い。姿勢なり、心構え、決意を問う。

**山口町長** 細部の事務調整については、両市町の各担当課で精力的に協議を重ねているところではあるが、1万1千人の負託を担っているという強い信念を持って、住民の関心の高いものについては一定の項目に絞り込んで、執行部の総力態勢で全知全能を傾けて不退换の決意で調整に当たりたい。

## 2、国民体育大会

**山崎議員** 国体の少年サッカー等が来年アスパで開催され、来月にはそのリハーサルが行われる。

先日、岡山国体を見学したが、開催態勢は多岐にわたっている。競技の円滑実施は当然のことであるが、成功裏に開催されれば五色のイメージアップ、観光や商業

にも好影響があると思う。成功を願う、現時点での施設、人的対応等が万全か、の進捗を問う。

**太田社会体育課長** 正式競技としての少年男子サッカーのほか、ゲートボール、エアロビックがアスパ五色で開催され、今秋、リハーサルやプレイベントを予定している。施設関係では、不足分は仮設スタンド、仮設舞台、仮設トイレ等の対応を考えている。

人員面では、リハーサル時は会場職員を中心に専門委員会、ボランティアにも依頼しており、運営に支障が出ないように各種目の協会と打ち合わせを行っている。学校に依頼して、大会開催時には、小・中学生に応援いただくことも決定を見ている。

視察した岡山の対応を参考にしながら、五色に来てよかったと感じられる特色のある大会運営に努めていきたい。

## 3、健康福祉

### (1)ケア・ハウス

**山崎議員** 小規模でも単費投入による実績を残すことが必要ではないか。

**森屋健康福祉課長** 共生の里構想の一つの施設として捉えており、構想を推進していくのは健康村周辺がベストととまっているが、国の補助金を活用した施設があり、転用等が必要になってくる。国が示す地域再生計画にのせ厚生労働省の予算以外に、住宅経営の国土交通省の補助金の活用も検討しな

から、合併までに計画を完成させたい。

## (2)小規模多機能施設

**山崎議員** 困る人へのサービスが利用者負担の軽減を期待する。

**森屋健康福祉課長** 旧五色診療所を改築して利用に供するが、緩やかな基準で利用いただくことを考えている。利用に当たっては光熱費や食事費は個人負担になってくるが、施設管理や運営については、ボランティアや共生の里の理念を考慮して、なるべく低い負担になるようにしたい。



▲地附議員

## 合併の事務レベル 交渉について

**地附議員** 合併の大枠は決まっておりますが、合併交渉で最後まで懸案となった、国民健康保険税の不均一課税の問題、職員退職手当組合の問題、農業共済の問題についての交渉状況を聞きたい。

また、住民生活に影響の大きい保育料、水道使用料についてはどうか。全ての事務レベル調整がいつまでに完了し、住民に報告がされるのはいつなのか、合わせて伺

いたい。

**山口町長** 国民健康保険税については、一人当たりの医療費が洲本市と5万円の格差があり、5年間は、収入と支出を洲本と五色とに区分し、税を算出するという完全不均一課税で調整を終えている。職員退職手当組合については、新市発足後に洲本市が加入する形で決着している。農業共済については、スケールメリットを活かすため淡路市と新洲本市で事業統合することに合意している。

保育料については、県も先進して少子化対策を重要な課題として発信しており、これを追い風として、五色の大幅な引き上げにならないよう主張していく。

細部の事務協議が全て終わるのは11月になると思われ、年内にはA C T等で報告したい。

**勢造上下水道課長** 水道料金は口径と使用量によって決まるが、口径の大きなものは料金が高くなる傾向にあるものの、一般家庭のほとんどが13mm口径の口径を使用しており、平均的な水道使用量の家庭では、水道料金は現行よりも若干下がると見込まれる。

## ふるさと偉人展について

**地附議員** 今回の補正予算に「ふるさと偉人展示業務委託料」400万円が計上されているが、緊急性があるとは思えず、目的や必要性も全く理解できない。公園内施設のバリアフリー化やトイレの設置など、恒久的に必要なものに予算を変更できないか。

**平山社会教育課長** 16年度にふるさと

の偉人の顕彰計画に関する委員会を設置し、町出身の偉人を広く顕彰することにより功績や社会貢献と理念、先見性に学び、たくましく心豊かな人づくりに寄与し、地域の歴史文化を発信することを目的に掲げた。

菜の花ホールは、歴史文化資料館としての位置付けもあり、ふるさと偉人の展示スペースを確保して情報発信を合併前にスタートしたい。

## 合併前に解決すべき 諸問題について

**地附議員** 町監査委員から決算審査報告で、合併までに解決すべき問題として、二つの問題が指摘されているが、その内、角川長池地区は場整備負担金の未収問題を質問したい。

換地もできず、道路の舗装も遅れ、通学道として危険な状況である。また、時効も近いと聞く。どのような厳正な対応をいつまでに講じるのか。

**山口町長** 合併という節目の機会にこそ、解決の好機に繋がると考え、町議会の意思決定と法に基づき、毅然とした姿勢で対処する。

この問題には町全域のほ場整備関係者が注視しており、決して合併後まで先送りすることは考えていない。

指摘のとおり、11月末に時効が迫っており、然るべき法的な措置を講じる。そして、関係者との相互理解が進めば、換地処分や農道

舗装も一挙に進むものと思う。

**船越農林水産課長** 負担金の未収問題の関連で、権利関係が確定できていない農道は国庫補助申請ができず、農地は仮換地のままで一部同意を得られていない状況である。

平成10年9月、平成12年9月議会における1割負担の方針に基づき、公平公正の原則からも、法的措置も含めた強い姿勢で然るべき手続きを開始し、解決に努める。



▲斎藤議員

## 市町合併

### (1)事務事業の調整について

**斎藤議員** 合併までに調整する項目が30数項目残っているが、住民生活に関係する事務について、洲本市と調整する前に職員レベル、幹事会にあげるまでどのような内部調整をしているのか聞きたい。

住民の関心の高い事項については、正確な情報の伝達が望まれ、住民へは年内にA C Tで周知することだが、それ以外に会場を設けて説明会を行うことはないのか。

職員の身分保障や配置については、どのような進捗状況にあるのか。

**高田総務課長** 新市発足までに調整するとされた項目については、

大半が合意に達しており、作業量の多い分野で若干遅れている。内部での連絡、確認については、毎月の課長会で協議しており、意思疎通はできているものと考えている。

調整事項をまとめた段階で、住民説明会がよいか、C A T Vで何回も流すのがよいか検討して情報を伝えたい。

一般職の職員については、身分を新市に引き継ぐことを考えている。必要な行政サービスの量と見合う職員数を勘案しながら、今後適正な配置に努める。

### (2)新市の機構組織、権限について

**斎藤議員** 合併後、五色地域に助役や二つの部を置くことが決まっているが、現地解決型組織を組む以上は、五色地域での一定の範囲での入札権限や予算要求、災害時の一時的な補修等について認められるべきであり、今後どう折衝するのか。

**高田総務課長** 新市の機構、組織については、近く合意に達しようとしている段階で、固まれば権限をどうするかの話が残っている。指摘のように現地解決型をどう担保していくかが重要であり、予算の要求や災害の緊急対応等は五色庁舎で十分対応できるようにする必要があり、予算の執行も五色町舎で全てが完結できるように仕組みづくりを行いたい。

### (3)特別会計基金について

**齋藤議員** 本町は多くの特別会計を持ち、努力により基金も積んでいるが、合併後の基金の使用については、特別会計部門の条例の中で拘束は考えられないか。

**高田総務課長** 土地造成の基金のみならず、特定目的基金は新市にも続けていく必要があり、使い方については、住民代表にも参加いただき協議していく仕組みづくりを条例上も行っていきます。

### 町税について

**齋藤議員** 町税の未納については、監査委員の指摘のとおり、一般会計で6億円余り、国民健康保険関係で3千数百万円計上されている。税金は財政の根幹をなす問題であり、徴収強化に向けてどう取り組みむのか。

延滞金についても本税と同様の対応が求められると思うが、未納者へどのように取り組んできたのか。公平公正の観点から断固たる取り組みを求めたい。

**武田税務課長** 16年度決算では、収納率をみると現年度分95.5%、滞納分も含めると63.1%になり、調定額全体の増加に伴い未納額も増加してきている。

税に対する住民の関心は高く、事務の重要性、決算審査報告の意見を厳粛に受け止め、貴重な自主財源確保の観点からも、延滞金を含めた未収金の収納には、法的な対応をはじめとして一層努力する。



▲小坂議員

### 合併問題

#### (1)基本合意事項の問題について

**小坂議員** 新市発足までに調整する部分で、五色の特色を残せるのか、町長提唱の移行期間が合意に至っているか心配である。

健康福祉、農業の中枢機能を五色に置くとの合意はできていても、組織の自身について、決裁権を含む内容まで認められているかどうか。関連して、現地解決型はどのように位置づけられ、確認されるのか。教育委員会の組織は、そのようになっているのか。また、議会の意見や議論が専門部会や幹事会に反映されているように思われず、五色の特性が活かされている内容とは思えない。

**山口町長** 行財政改革が合併の大儀ではあるが、住民の視点に立つて住民サービスをより効率的に推進するための合併でなければならぬ。これまで培ってきた地域特性を継承して、洲本の長所も含めて切磋琢磨することが大切であり、その中で、五色庁舎の現地解決型のシステムをどう創り上げるかが課題である。

従って、健康福祉の中枢機能を

置くことは勿論、予算の要求、執行、人事配置の決裁権の範囲等、住民生活に直結する業務は五色で処理できるように、専門部会で作業を進めているが、調整できないものは、セツトで幹事会や町長レベルに上げて、譲るべきもの、要求すべきものを主張していきたい。

#### (2)財政問題について

**小坂議員** 合併を議論してきた過程で、執行部は終始「合併すれば財政基盤が大きくなり、「心配ない」、洲本の財政は健全である」と答弁してきた。

しかし、新聞では、「洲本市の貯金底を突く」のタイトルで、財政調整基金100万円、市債残高は一般会計だけで269億円、島内自治体に比べて厳しいと報道されている。この現状を見ると、どう認識し、今でも「合併すれば安心」と町民に説明できるのか。

**高田総務課長** 確かに、16年度の洲本市の決算は実質的に大きな赤字になっているようだが、文化体育館の建設の前倒し、台風被害が影響し、歳入面での法人関係税が大幅に落ち込んだと聞いている。しかし17年度も継続するとは、必ずしもそうでないと思える。

起債残高は本町も大きく、これだけでは判断できない部分がある。新市の財政運営については、合併に伴う特別な需要は押さえて住民サービスを確保する方向でいきたいことは、両市町とも認識している。

### 介護保険について

**小坂議員** 65歳以上の第1号被保険者の保険料について、五色は2800円、洲本は3200円であり、18年度から第3期が始まるが、移行期間を重視している中で格差をどうするのか。

10月から始まる食費と居住費の負担の問題で、仮に国民年金だけの収入の方で、支払い不能が生じた場合、どう対応するのか。町独自の軽減措置も検討すべきである。介護報酬が、現在の時間単位から月単位の包括的な定額制になることから、町直営の事業所のヘルパーには、大幅な労働負担とメニューにないサービス労働が強制されると危惧する。

**森屋健康福祉課長** 将来の介護サービスの利用、施設整備等により保険料は決まってくるもので、それを示す第3期介護保険計画を作成中である。合併調整では、合併後介護保険計画に則って統一する方向である。

ホテルコストについては、所得段階に応じて負担が変わり、サルビアの入居者は軽減措置が適用される方が多い。

介護サービス計画を作るケアマネには、ベテラン職員を配しており、利用者の状況に応じて適切な計画を立てるようにしている。

ヘルパーの労働面では、生活援助の仕方が変わってくるためマニュアルにより研究しており、労働時間も守るべきものと考えている。

### 淡路交通問題について

**小坂議員** 「民」の経営者の判断に対しては一定の理解をしつつも、島内唯一の公共交通である。交渉では向こう1年間の限定存続であり、交通弱者の足を守る責務が行政にはある。

新生洲本市となつて、五色地域の過疎化に拍車がかからないように、県と新市が常に住民の目線に立つて、路線存続に努力してほしい。

**倉内企画情報課長** 都志線、鳥飼線の2路線については、淡路交通と関係自治体の協議が整い、向こう1年間存続していくこととなった。関係自治体に財政支援をお願いするため、経費節減策として、10月のダイヤ改正で昼間の1、2便が減便になる予定だが、できるだけ路線バス利用促進の協力をお願いしたい。

今後とも、公共交通対策として国、県への財政支援措置を粘り強く要望していく。

### アスベスト問題について

**小坂議員** アスベストによる悪性の中皮腫患者が社会問題として大きく報道されている。補正予算に学校、公民館等への調査費が計上されているが、町内の公共施設に使用された形跡があるのかどうか、あるとすれば緊急対応の必要があると思うが、町独自の対策を聞きたい。

**高田総務課長** 国からも再確認の指導がきており、現在調査中である。目で見た調査では機械室等で数

例あるようだが、屋根裏等については、専門家に依頼する必要がある、学校、保育所、集会所等の調査をする。もし必要があると判断した場合は、立ち入り禁止や撤去等、適切な対応を行いたい。



▲ 笹田議員

## 河川災害について

**笹田議員** 鮎原天神周辺の河川対策について、地元住民が河川災害から守る会を結成され、町と県の関係部局へ陳情書が提出された。今後の河川対策の方針、取り組みを聞きたい。

**上井助役** 河川改修の一環として、河上橋から下流の流れを改善するため、岩礁の突起物や老朽化している農業用井堰等に着目し、関係の水利組合に河床の岩礁にはりつけてある井堰を撤去することを了解いただいた。

県へ早期着工を依頼しているが、来年度に見通しをつけるとの回答を得ており、また、関連する町単独の工事については、9月補正予算に計上した。

## 鮎原地区の体育館について

**笹田議員** 昨年、鮎原小学校、河上神社周辺で床上浸水等の被害を

受け、多くの住民が避難されたが適切な避難場所が少なく、早急な対策を問うてきた。

その後新聞では、地域住民から避難場所を兼ねた体育館建設の要望が高まっていること、町内会、公民館等の団体が陳情を出したと、そして、合併までに体育館の設計、造成と報道された。進捗状況はどうか。

**山口町長** 小学校の施設として予算計上していたが、地域の中で議論の結果、社会体育の施設としての要望が固まり、予算を組み替えた。議決後、設計業者の選定を行い、建設予定地である図書館北側隣接地の土質調査等しながら、設計を完成させ、12月中に造成工事に着手したい。

本建設は、18年度になるが、財源確保のため過疎計画への追加変更を行う。また、新市の事業になるので、既に洲本市とも話し合いを持ち、一定の理解を得ている。

## 町の保有する土地について

**笹田議員** 企業誘致や定住促進など町の発展のために、これまで多くの地権者の理解と協力を得てきているが、鮎原中邑地区の造成事業の経緯について聞きたい。当初、目的があつて事業が始まったと思うが、目的は変更したのか。地権者や周辺住民の思いが最大限活かされる計画があれば示してほしい。

後数ヶ月で合併する中、目的未達成の町有地が他にもあると思うが、合併後はどのようなのか。

**山口町長** 中邑地区の土地につい

ては、民間から色々打診を受けているが、土地に対する評価は非常に低く、雇用や地域の振興に役立つのであれば、投資額を考慮しながら決めたいと考える。ある程度まとまり次第、議会とも相談し合併までに処理したい。

73分の町有地が未だに遊休地となっているが、需給は厳しく長期展望が必要であり、土地取得造成会計の基金とセットで新市に持ち込み、地域の発展に活用したい。

**赤松地域開発課長** 中邑地区の事業は、平成4年度から10年度にかけて道路の新設と造成を行い、全体面積10分の内2分を完了している。当初色々な計画があつたが、バブル崩壊後困難な状況になり、遊休地として残っているが、議会の意見も聞きながら有効な活用に努めている。

## 台風被害の復旧状況について

**笹田議員** 昨年の台風23号等の災害復旧工事について、合併までに残された期間内に工事発注ができるかどうか。

**船越農林水産課長** 農業土木災害については、農地、農業用施設合わせて1160件、26億7千万円の被害となり、16年度は18億5600万円、約7割の予算割り当てがあり、870件、18億2100万円の入札を完了し、残りも年内に大半を終えたい。

最も被害が大きかった三野畑地区の三つのため池については、洲本土地区改良事務所に委託し、早期

に入札を行ってもらい復旧に努める。人家裏山の治山事業については、11件全て入札を終え、早期復旧に取り組んでいる。

**居上建設課長** 町道、町河川は342件、13億3千万円の被害を受けたが、8月末現在、264件、7億9千万円を契約し、その内約100件が工事を完了している。残りも設計書が出来次第、発注していきたい。

県関係では、県道23件、河川43件、合わせて12億7千万円の被害があり、県道は22件、河川は全て契約済みと聞いている。

**赤松地域開発課長** 緊急小規模傾斜地崩壊対策事業を担当しており、事業化の時期の関係で17年度へ繰り越し、実施している。全て発注は終わっており、工事の進捗は9割程度まで進んでいる。



▲ 木元議員

## 収入未済金の徴収対応について

**木元議員** 合併までに解決すべき問題として、何度も指摘してきた収入未済金の徴収対策があげられる。町監査委員からも、時効期限が迫っている、町の責任が問われることになるなど、踏み込んだ厳

しい指摘がされている。ほ場整備分担金、町税の延滞金についてと、思うが、県に相談もし、町の顧問弁護士に法的なアドバイスを受けたと聞くが、どのようなものだったのか。また、これまでの指摘にもかかわらず、何故時効の中断ができなかったのか。

時効を前に、それぞれ法的措置をとるとのことだが、限られた時間で、いつ、どのような措置を考えているのか。合わせて、これまで対象者にどのように働きかけてきたのか、伺いたい。

**武田税務課長** 税等については、法的な差し押さえや分納の誓約書による承認行為など、時効にならないような対策をとってきている。税の業務は、地方税法、国税徴収法や条例に則っているが、法律の内容によっては解釈が難解な場合もあり、専門家の意見を参考に

して適切な事務執行を図っている。その面で事実によっては、慎重に進める必要があるものもあり、今後とも不適切な内容にならないように、法律に則った対応をとっていく。

**船越農林水産課長** 所管の未収金については、本年の11月に時効になるため、それまでに催告書を送付し、未納者に対しては差し押さえ等の法的措置も含めて回収したい。ほ場整備組合の代表者には、異動のあった昨年4月に訪問し、これまでの経過を聞いたり、換地処分等の問題で役場へ来てもらい、これからの対応を協議した経緯がある。

# 第29回 町文化祭

五色文化ホールと町民センターに於いて、11月2日、3日、「第29回五色町文化祭」が開かれました。

五色町として開催する最後の文化祭を盛り上げようと、町内で文化活動を行っているグループや各教室の生徒による作品、お年寄りや小中学生、施設利用者など、この日のために作り上げた魅力あふれるさまざまな作品が集まり、展示会場は大盛況となりました。

また、新鮮野菜の即売会やお茶席、手打ちうどん、今川焼きなどのコーナーでは人々の目と舌を楽しませていました。

穏やかな秋晴れのなか開催された2日間で、文化活動に対する関心がより一層高まり、多くの来場者が文化の秋を堪能していました。



▲ところ狭しと並んだ作品



▲お茶席



▲佳友会と余香会による菊花展



▲なごやかな雰囲気で行われた即売会



▲大評判の手打ちうどん



▲町興し研究部ART隊の今川焼きに長蛇の列



# 町功労者表彰

平成17年度の五色町功労者表彰、技能功労者表彰を次の20名の方々が受賞されました。

五色町功労者表彰は、地方自治、社会福祉、消防防災、産業振興、教育文化等の各分野で功績のあった方々を表彰するもので、技能功労者表彰は、優れた技能を有し、永年その技能を必要とする職業に従事された方に贈られるものです。  
(順不同、敬称略)

## ◆町功労者表彰

### 【地方自治功労特別表彰】

**山本 彰** (鮎原栢野) 5期20年にわたり、五色町議会議員として地方自治推進に多大の貢献をされました。

### 【地方自治功労一般表彰】

**上木 正信** (鮎原南谷) 4期16年にわたり、五色町議会議員として地方自治推進に多大の貢献をされました。  
**清水 光治** (都志角川) 3期12年にわたり、五色町議会議員として地方自治推進に多大の貢献をされました。

**蛇持 嘉男** (鮎原小山田)  
**柴峠 延光** (都志米山)  
**三田 弘** (都志角川)  
右記三名の方々は、五色町の管理職として地方自治の発展と住民福祉の向上に貢献されました。

### 【社会福祉功労】

**森本 哲嗣** (鳥飼上)  
**齋藤 文拓** (鳥飼浦)  
**小林 一也** (鮎原西)  
**新家 正之** (都志万歳)  
**山口 育孝** (鮎原中邑)  
五色町民生児童委員として、住民と町行政、関係福祉機関とのパイプ役として地域福祉の向上に寄与されました。

### 【消防防災功労】

**石田 豊** (都志大宮)  
**高田 和明** (鮎原吉田)

### 【教育文化功労】

五色町消防団員として、消防活動に精励し、団員の指導育成並びに消防思想の普及に貢献されました。  
**藤井 優子** (都志万歳) 永年に亘り歌唱指導者として音楽の普及発展及び心豊かなひとづくりに大きく寄与されました。

## ◆町技能功労者表彰

**西海 正裕** (都志万歳) 建具職  
**久保 太市** (鮎原葛尾) 線香製造工  
**楠 功** (広石上) 左官  
**畑 清智** (広石下) 左官  
**磯部 憲二** (鳥飼中) 自動車整備工  
**原 昌司** (上塚) 配管工



**三島 徳七** (みしま・とくしち)  
明治26年(1893)、兵庫県津名郡広石村(現:津名郡五色町)に生まれる。MK磁石鋼の発明者として世界的に知られる金属工学者。昭和50年(1975)、82歳で逝去。

## 町ふるさとの偉人特別展

# ～進取の気性・強力永久磁石の発明者～

## 三島徳七博士展

期 間：平成18年 **1月24日(火)**まで

会 場：ウェルネスパーク五色  
「菜の花ホール」 ☎33-0354

開館時間：午前10時～午後5時  
(入館は午後4時30分まで)

休 館 日：不定休

入 館 料：大人500円(400円)  
大学・高校生300円(200円)  
中学・小学生200円(100円)  
※( )内は団体料金(15名様以上)

※本特別展は、上記通常入館料で観覧できます。

◎本特別展開催期間中は、五色町、洲本市在住の方の入館料は小・中学生は無料、それ以外の方は200円といたします。

確認のため身分証(免許証など)の提示か、芳名帳への記帳をお願いいたします。  
(平成18年2月11日の市町合併控え、五色町と洲本市の住民が互いの歴史や地域文化に親しみ交流を深めることで、新しいまちづくり、ひとつくりを行うという目的からの措置とします。)

主催：五色町、五色町教育委員会、(助)五色町ふるさと振興公社  
後援：三島博士顕彰会 協力：特許庁

# 情報ひろば お知らせ・募集

## 暮らし生活便利帳

- 五色町役場・教育委員会  
☎33-0160
- 健康福祉総合センター  
☎33-0503
- 地域福祉センター  
☎35-1166
- 淡路五色ケーブルテレビ  
☎32-0486
- 五色診療所  
☎33-0597
- 鮎原診療所  
☎32-0530
- 堺診療所  
☎35-0560
- トレーニングセンター  
☎33-1254
- ウェルネスパーク五色  
☎33-1600
- 五色温泉ゆ〜ゆ〜ファイブ  
☎33-1601
- GOGOドーム  
☎33-0343
- 中山間総合活性化センター  
☎32-1211
- アスパ五色  
☎34-1177
- 町立図書館「えるる五色」  
☎32-1693
- 児童館(すこやか子育てセンター)  
☎32-1433

## 淡路高齢者総合相談 センター専門相談

- 経験豊かな専門相談員による高齢者相談を実施します。
- ◆日時 11月25日(金) 午後1時〜3時
  - ◆場所 洲本総合庁舎
  - ◆問い合わせ先  
フリーダイヤル0120-36-7830  
※事前に予約して下さい。

## パソコンで対話する法律相談

- パソコン画面を介して弁護士による法律相談を実施します。
- ◆日時 10月24日(木) 午後1時〜3時
  - ◆場所 洲本総合庁舎
  - ◆問い合わせ先  
フリーダイヤル0120-36-7830  
※事前に予約して下さい。

## 司法書士による法律相談

- 司法書士会淡路支部の司法書士が無料で相談に応じます。
- ◆法律・登記相談  
▽日時 12月20日(火) 午前10時〜正午
  - ▽場所 洲本総合庁舎
  - ◆多重債務者相談  
▽日時 12月26日(月) 午前10時〜正午
  - ▽場所 洲本総合庁舎
  - ◆問い合わせ先  
司法書士野口泰嗣事務所  
☎26-3123 ※事前に予約して下さい。

## キャリアアカウンセリング

- 淡路しごと情報広場では、就職支援の一環として「キャリアアカウンセリング」を実施しています。
- 「面接で自分を上手に伝えられない」、「自分が何をしたいのかわからない」、「再就職

するにはどうしたらよいの？」など、仕事選びから面接の対策まで、専門のカウンセラーが就職のサポートをします。

- ◆開催日 毎月第1、3水曜日  
午後1時〜5時
- ◆場所 洲本総合庁舎
- ◆問い合わせ先 淡路しごと情報広場  
(淡路県民局商工労政課内)  
☎22-3601 ※事前に予約して下さい。

## 第4期募集「走る県民教室」

県では、県民の皆さまに県の施設などを見学していただき、県政についての理解を深め、地域間交流を図っていただくことを目的に、「走る県民教室」を実施して、バス借上げ費用の一部を助成しています。

- ◆募集期間 11月18日(金)〜12月2日(金)
- ◆見学日 平成18年1月1日〜3月31日
- ◆対象団体 貸し切りバスを利用して、県立施設などを2ヶ所以上見学する20人以上の地域団体
- ◆補助金額 バス代の半額

## 自衛官採用試験

- (消費税、通行料、駐車場料等は除く)  
◆申込み・問い合わせ先  
淡路県民局調整課 ☎26-2009
- ◆種目 自衛隊生徒
  - ◆身分 特別職国家公務員
  - ◆応募資格  
中学卒業(見込含) 17歳未満の男子
  - ◆待遇 修学年限4年、3年修了時に高卒資格を取得卒業時3等陸・海空曹に昇任
  - ◆受付期限  
平成18年1月10日(火)
  - ◆試験日 1次 平成18年1月14日(土)
  - ◆問い合わせ先  
自衛隊淡路募集事務所 ☎24-2449

## 困った時は、県民相談室へ

県政に関することから、日常生活の諸問題まで、どんなことでも相談に応じます。

- ◆問い合わせ先  
フリーダイヤル0120-36-7830

## 島内に年金相談増設

社会保険事務所による出張年金相談が予約制で実施しています。わざわざ明石まで赴かなくても、島内3カ所に於いて年金相談が出来るようになっていきますのでご利用下さい。

### ◆洲本市

- 予約制、毎月実施
- 日時 毎月第3金曜日  
午前10時～午後3時

○場所 洲本市民会館

### ◆南あわじ市

- 偶数月に実施
- 日時 偶数月の第1金曜日  
午前11時～午後3時

○場所 南淡公民館

(平成18年3月まで)  
※4月以降の場所は未定

### ◆淡路市

- 奇数月に実施
- 日時 奇数月の第1金曜日  
午前10時～午後3時

○場所 淡路市役所内会議室

※相談は、基本的に予約制ですが、予約者以外でも可能な為ご希望の方は、事前に予約や確認を必ずお願いします。

※この相談所は、淡路島の利便性を鑑みずっと以前からお願ひし、ようやく実現した増設です。待ち時間を少なくするため予約制になっていきますので是非ご利用下さい。

### ◆詳細の問い合わせ先

各市役所 年金係

五色町役場住民課 年金係  
☎33-0165 (直通)

## 自宅がキャンパス

### 「放送大学」学生募集

放送大学では、テレビ・ラジオで授業を行う通新制大学で、平成18年度第1学期の学生を募集します。

### ◆募集期間

12月15日～平成18年2月28日

### ◆内容

#### 【教養学部】

- 無試験で入学できます。
- 15歳以上なら誰でも選科履修生・科目履修生として入学でき、約300科目の中から好きな科目を1科目からでも学べます。
- 18歳以上で大学入学資格をお持ちの方は、誰でも全科履修生として入学でき、卒業すると学士の取得ができます。

#### ○学生の種類

- 科目履修生(6か月間在学し、希望する科目を履修)
- 選科履修生(1年間在学し、希望する科目を履修)
- 全科履修生(4年以上在学し、学士の学位の取得を目指す)

#### 【大学院】

- 18歳以上なら誰でも修士選科生・修士科目生として入学でき、約60科目の中から好きな科目を1科目から学べます。

#### ○学生の種類

- 修士科目生(6か月在学し、希望する科目を履修)
- 修士選科生(1年間在学し、希望する科目を履修)

#### ◆資料請求・問い合わせ先

放送大学兵庫学習センター  
☎078-805-0052

## 飼犬のフンは放置しないで持ち帰りましょう

飼犬が散歩の途中でしたフンは、そのまま放置せず、飼い主の方は必ず持ち帰るようにしましょう。

兵庫県では公共の場所等で飼犬がしたフンを除去しない飼い主は、「動物の愛護及び管理に関する条例」により処罰されます。

人と動物が調和し、共生する社会づくりにご協力をお願いします。



### 手を汚さずに犬のフンを取る方法



①フンの上にティッシュを置く



②ビニール袋に手を入れる



③フンをつかむ



④ビニール袋を裏返す

問い合わせ先 五色町生活環境課 ☎33-0164

## 国民健康保険被保険者証の更新(検認)

今年も国民健康保険被保険者証の更新時期が参りました。今年度は合併を控えている関係上、現在お手持ちの被保険者証の有効期限を平成18年3月31日まで延長し、その後新市において(3月末頃)新しい被保険者証を発行します。

つきましては、下記の日程にて検認を行いますので、被保険者証をご持参の上お近くの場所へお越しください。

検認日	地区	場所	時間
11/18(金)	都志	五色町役場	12:15~15:30
11/21(月)	鮎原	健康管理センター (鮎原診療所内)	12:15~15:30
11/22(火)	広石	地域福祉センター (みやまホール)	12:15~15:30
11/24(木)	烏飼	防災センター	12:15~15:30
11/25(金)	堺	堺診療所	12:15~15:30
11/14(月) ~30(水)		五色町役場	8:30~17:15

※地区を分けていますが、どの会場でも検認できます。

**尚、被保険者証紛失の方は印鑑をご持参下さい。**

上記期日に、都合で検認出来ない方は健康福祉課までご連絡下さい。

### 【国保加入者で島外在住の学生の方】

#### ◆手続きに必要なもの

- 国保の被保険者証
- 在学証明書(学生証の写しは不可)  
※ただし、今年4月以降に提出された方は証明書不要
- 申請書・印鑑

### 国民健康保険の加入脱退等未届の方 早急に役場健康福祉課で手続きをして下さい。

#### ◆加入手続きに必要なもの

- 健康保険の資格喪失証明書
- 印鑑
- 国保の保険証(世帯に加入者がいる場合)  
更に厚生年金、共済年金の受給権があり、これらの加入期間が20年以上、あるいは40歳以降の年金加入期間が10年以上ある方は、75歳になるまでは退職者医療制度の対象となります。(この場合、年金証書(裁定通知書)も必要です。)

※加入の届出が遅れた場合は、さかのぼって保険税を納めることとなりますので、ご注意ください。

#### ◆喪失手続きに必要なもの

- 国保の保険証
  - 他の健康保険の保険証(手元に届き次第早急に)
  - 印鑑
- ※国保の資格喪失手続きが遅れ、国保の保険証を使ってしまった場合、後で医療費を返還していただく場合があります。

#### 【申請・問い合わせ先】

役場健康福祉課国民健康保険係  
☎33-1921 (直通)

## 高齢者交通安全標語で 優秀作品を表彰

全国的に交通事故が多発する中、本町では交通事故防止の一環事業として悲惨な交通事故を無くし、安全で快適な交通社会を築こうと高齢者を対象に交通安全の標語を募っていました。この度優秀作品が決定し、10月26日に役場応接室で表彰式が行われました。

受賞された方は次のとおりです。(敬称略)

#### ◆高齢者交通安全標語大賞

上野真守男

『高齢者 慣れと疲れが 事故を呼ぶ』

#### ◆五色町長賞

田村 時男

『あの時にと 悔いを残さぬ 冷静さ』

#### ◆五色町老人クラブ連合会長賞

西 俊光

『事故地獄 確認天国 別れ道』

#### ◆五色町交通安全連絡協議会長賞

川端はなゑ

『急ぐ方 お先にどうぞ もみじマーク』

#### ◆優秀賞

白川 要

『無理をすな 車は早いぞ 危ないぞ』

板野 恭久

『夜の外出 光るタスキで 事故防止』

岩田 基暉

『考えよう 年と頭と運転技術』

#### ◆特別賞(津名西警察署長賞)

上野真守男

『高齢者 身の丈にあった行動(運転)を』



▲受賞した上野さん(中央)、田村さん(左から2番目)、岩田さん(左から3番目)

### さらに続け

## 交通死亡事故ゼロ300日達成!

五色町は、10月27日に県が設定する交通死亡事故抑止目標日数の300日を達成しました。これは、今年の1月1日から交通事故による死亡者がゼロということです。

この記録は、警察や交通安全協会の日頃からの地道な事故防止の推進と、町民一人ひとりの交通安全に対する努力が実ったものです。

今後も交通死亡事故ゼロの更新に向け町民全体で取り組んでいきましょう。

## いざなぎライオンズクラブ 本町へ素敵なプレゼント

10月11日、いざなぎライオンズクラブから本町に電波時計が寄贈され、この日役場応接室で同クラブ会長から山口町長へ目録と時計が贈呈されました。

これは、同クラブが11月で創立40周年を迎えるため、記念事業の一環として贈られたもので、この時計は役場3階の文化ホールに設置され、利用者の皆さんに常に正しい時を知らせてくれることとなります。



## 新市合併控え 両市町の親睦深める

10月10日、来年2月の合併を控え、両市町の住民同士が交流する「ふれ愛交流の集い」が洲本市内で開催されました。新市におけるまちづくりは、住民自らが参画と協働のもと、住民自身の手によって進めることが大切であると、合併協議会の3号委員である藤野康さん(下塚)らの企画・立案により開かれたもので、両市町から各種団体の役員など約200人が参加しました。

会では山口町長、柳洲本市長のあいさつの他、「視野を広げ新しいまちづくりへ」と題した講演や五色之姫によるだんじり唄、中島フューチャークラブの獅子舞が披露され、アトラクションを楽しみながら両市町間の交流を大いに深めました。

## 領土の歴史を検証 北方領土歴史サミット開催

10月22日、「歴史と文化を土台とした魅力あるまちづくりと返還運動の展開」と題した、第3回「北方領土歴史サミット」が五色文化ホールで開催されました。

このサミットは、江戸時代に国後島、択捉島などの北方航路や漁場を開拓した高田屋嘉兵衛翁、択捉島に「大日本恵登呂府」の標柱を立てた近藤重蔵、アイヌ語を話し樺太まで探検した最上徳内ら3人とゆかりの深い市町と北方領土返還を求める関係者が交流を深めるため開催しているものです。今回は、返還運動を盛り上げようと、北海道根室市や滋賀県高島市、北海道広尾町の関係者を含み、約250人が参加しました。

サミットで、山口町長や高田屋嘉兵衛翁顕彰会の酒井会長が、日露間で紛争が起きたゴローニン事件で日本人初の民間外交を成し遂げた嘉兵衛翁の業績や、嘉兵衛翁に関する本町のまちづくりの取り組みなどの報告を行いました。

また、「嘉兵衛翁とリコルドの対話」と題し、嘉兵衛翁の人物像にスポットを当てた札幌大学助教授の川上淳先生による基調講演や、アトラクションとして五色之姫によるだんじり唄「高田屋嘉兵衛」の披露が行われました。

領土問題が未解決のまま60年が経過しましたが、県や関係市町が今後も地道な活動を続け、返還運動の輪を広げていくこととなります。



## 人々の心を癒す 伝統文化「獅子舞」披露

10月8日、広石上祭礼団が五色診療所を訪れ、勇壮な伝統芸能「獅子舞」を披露しました。

これは、広石八幡神社の秋の大祭に奉納するため、8月から約2ヶ月間、連夜に渡り練習を重ねてきた成果の披露と、入所者への激励を兼ねこの日行われたものです。

集まった入所者の中には初めて見るという人もおり、4部構成で軽快な太鼓のリズムに合わせ勇壮に舞う獅子に感涙したり、盛んに拍手を送るなど、楽しい一時を過ごされていました。

また、同日に地域の子供達に伝統文化に触れてもらい魅力を伝えようと広石保育園を訪園するなど、精力的な活動を行っていました。



## 米田恭子さんに感謝状

過日、南あわじ市元気の森ホールで開催された兵庫県衛生大会で、鳥飼浦の米田恭子さんが、兵庫県保健衛生組織連合会長より感謝状の贈呈が行われました。

米田さんは永年にわたり五色町の保健衛生推進協議会理事や生活科学協会の会長を歴任され、道路や公園などの公共施設等に花を植え管理を行う環境美化活動やゴミの減量化を目指した廃食油利用石けんづくりを行うなどリサイクル推進活動に取り組んでこられました。

また、平成15年8月には「兵庫県こうのとりの賞」を受賞されるなど、様々な地域のボランティア活動に貢献されています。

## 多彩な催しで地域が活気づく 堺八幡神社秋祭り宵宮イベント盛大に

堺活性化委員会が毎年創意工夫を凝らしたイベントを実施している堺八幡神社秋祭り宵宮イベントが10月22日に行われ、多くの参拝客などで賑わいました。

当委員会は、堺小学校の児童数減少で複式学が危ぶまれていた中、平成3年に地区の有志で活性化委員会を結成。児童誘致に取り組み成果を挙げ、新旧住民の交流の場として秋祭りに着目し「光と元気発信」、「にぎやか大好き」をキャッチフレーズに世帯主の名前入り提灯、里かえり提灯、レディース提灯などが秋の風物詩として定着しています。一昨年から阪神タイガースの快進撃にあやかった選手のサイン入り「猛虎トラトラ提灯」で沿道を一層華やかに彩り、今年は総数826の提灯が夜空を灯しました。舞台イベントでは、堺小学校3、4年生の獅子舞や五色中学校3年生による高田屋太鼓の初披露があり、また阪神タイガースの選手が特別ゲストとして花を添え、境内は活気に包まれました。フィナーレには中学3年生や新婚カップルによる幸せ餅がまかれ、子供からお年寄りまで世代を超えた交流の場となっていました。





▲感情のワークショップを体験する参加者

## 子どもに愛を伝える方法を学ぶ ~子育て講演会~

10月29日、ボランティアで子育て支援を行っている五色町子育て情報交流センター“ブラウシェ”（佐竹千足代表）の主催による子育て講演会が五色文化ホールで開催されました。

この日は子育て中の両親ら約300人が参加。NPO法人女性と子どものエンパワメント関西理事長の田上時子さんの「子どもに愛を伝える方法」と題した講演では、子どもにとって無条件の愛情を与えることの大切さや、親子のコミュニケーションは一方的にならず、親がいい聞き手になることが大事であるなどと呼びかけていました。

また、町立図書館るる五色で絵本などの読み聞かせを行っているボランティアグループのおはなし隊による人形劇では、子どもたちに夢や感動、そして人を思いやることの大切さなどを伝えていました。

## 地域の安全を守る

### 恵比寿巡査部長に中淡守りの賞

10月22日、淡路市志筑のしづかホールで開催された暴力追放津名西大会で、鳥飼駐在所の恵比寿巡査部長が、第27回「中淡守りの賞」を受賞されました。

恵比寿巡査部長は平成16年3月から鳥飼駐在所に勤務され、地域ボランティアの方と定期的にパトロールを実施するなど、地域に密着した積極的な活動が評価されました。



▲受賞した恵比寿巡査部長夫妻

## 保育園の 入園案内

平成18年度の町内各保育園入園申込みの受付を、次の日程で行います。

対象児は、保育に欠ける児童であることが条件です。平成18年度より初めて入園を希望される方は、それぞれの保育園へお子様といっしょに、手続きにお越しください。

なお、現在入園中の児童で引き続き入園を希望される場合、申込みは不要です。

保育園名	受付日	時間	定員数
都志	12月5日(月)	午後2時から 入園説明会 (時間厳守)	115人
鮎原	12月6日(火)		160人
広石	12月7日(水)		90人
鳥飼	12月8日(木)		60人
堺	12月19日(金)		45人

### ●手続きについて

- ① 印鑑と筆記用具を持参してください。
- ② 家族全員の生年月日、職業を記入していただきます。
- ③ 両親が給与所得者である場合は、平成17年分の給与所得源泉徴収票が必要で

※当日都合の悪い方は、他の保育園で申込み手続きを行ってください。

### ●延長保育について

鮎原保育園及び堺保育園において延長保育を実施する予定です。ご希望の方は、入園申込み受付時に申し出てください。

●延長時間は、午後7時まで

●延長保育料については、後日お知らせいたします。

●仕事等でやむを得ない理由のある方に限りです。

●園児は、鮎原保育園又は堺保育園のどちらかに入園していただくことになります。

### 【問い合わせ先】

役場住民課 ☎33-0165（直通）

## 固定資産税

第3期分の納付期限は **11月30日(水)** です!

五色町役場税務課 ☎33-0163（直通）

## 個人事業税

第2期分の納付期限は **11月30日(水)** です!

納税は便利で確実な口座振替で  
淡路県民局（洲本県税事務所）☎26-2032



# えるるガイド

五色町立図書館 -えるる五色-

〒656-1325 五色町鮎原南谷59  
TEL32-1693 FAX32-0647  
http://library.town.goshiki.hyogo.jp/

## <新着図書>

10月に受け入れた図書の一部です。

### 一般図書

- ・ぶらりあるきパリの博物館 / 中村 浩
- ・また逢いましょう / 瀬戸内 寂聴
- ・五木寛之の新金沢小景 / 五木 寛之
- ・子どもを伸ばす毎日のルール / 辰巳 渚
- ・あなただけではない円形脱毛症 / 円形脱毛症を考える会
- ・日本の香り / 松栄堂
- ・イモリ・サンショウウオの仲間 / 山崎 利貞
- ・京都紅葉百景 / 橋本 健次
- ・仕事に使える中国語単語 / 古川 慧能公



### 文学 (エッセイ・小説など)

- ・最後の恋文 / 出久根 達郎
- ・愛し続けるのは無理である。 / 内館 牧子
- ・シャングリ・ラ / 池上 永一
- ・ももこタイムス / さくら ももこ
- ・風の盆幻想 / 内田 康夫
- ・ハルとナツ / 橋田 寿賀子
- ・ララピポ / 奥田 英朗
- ・無事、これ名馬 / 宇江佐 真理
- ・懐郷 / 熊谷 達也
- ・陰陽師 滝夜叉姫 上・下 / 夢枕 獏



### こどもの本

- ・あきはいろいろ / 五味 太郎
- ・きょうはパン焼き / あおき ひろえ
- ・忍者にんにく丸 / 川端 誠
- ・ちかい家族とおい家族 / 今西 乃子
- ・宮里藍物語 / 本郷 陽二
- ・ちびくろ・さんぼ 2 / ヘレン・バンナーマン



### ヤングアダルト図書

- ・しばわんこの今日は佳き日 / 川浦 良枝
- ・雑草たちの陣取り合戦 / 根本 正之
- ・13歳は二度あるか / 吉本 隆明
- ・乙女はゆりかごを揺らして / 倉世 春
- ・永遠のレジェンド / 藤堂 夏央
- ・変な子と呼ばれて / 吉永 みち子



## [図書館カレンダー]

11月						
日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

12月						
日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

● が休館日です ● 開館時間 午前10時～午後6時

## 行事のお知らせ

- おはなし広場  
12月17日(土) 13:30～
- えるる倶楽部 (毎週土・日曜日)  
11:00～、14:00～  
絵本などの読み聞かせ  
※行事が重なる場合は変更あり



園内もおしスケジュール

11/15~12/15

〈11月〉

15火	(ゆ)メンズデー
16水	(夢)ビーズ教室・エッグクラフト特別体験・御殿手まり作り教室・ファンタジック水彩画教室
17木	(夢)エッグクラフト特別体験 (ゆ)キッズデー
18金	(夢)ビーズ教室・シルバークレイ特別体験 (ゆ)レディースデー
19土	(夢)シルバークレイ特別体験
20日	(夢)エコクラフト体験 七宝焼き特別体験
21月	(夢)七宝焼き特別体験 (ゆ)広石・堺地区巡回バス運行日
22火	(夢)初級ビーズ講座・エコクラフト特別体験 (ゆ)夫婦の日・メンズデー
23水	(夢)シャドウボックス教室 エコクラフト特別体験
24木	(夢)(G)(ゆ)休館日 (ゆ)キッズデー
25金	(ゆ)レディースデー
26土	(夢)型染め体験 エコクラフト体験
27日	(夢)染色体験 (ゆ)クリスマスフラワーツリー作り体験
28月	(ゆ)鳥飼地区巡回バス運行日
29火	(ゆ)メンズデー
30水	(夢)お料理教室

〈12月〉

1木	(ゆ)キッズデー
2金	(ゆ)レディースデー
3土	
4日	(夢)和紙人形祝著作り体験
5月	(ゆ)都志地区巡回バス運行日
6火	(ゆ)メンズデー
7水	
8木	(ゆ)(夢)(G)定休日
9金	(ゆ)レディースデー
10土	
11日	(夢)ビーズ教室・シルバークレイ教室 お正月リース作り体験
12月	(ゆ)船原地区巡回バス運行日
13火	(夢)初級ビーズ講座 (ゆ)メンズデー
14水	(夢)シャドウボックス教室 ビーズ教室
15木	(ゆ)キッズデー

(浜)浜千鳥 (ゆ)ゆ〜ゆ〜ファイブ  
(夢)夢工房 (G)GOGOドーム  
(菜)菜の花ホール (洋)洋ランセンター  
(茶)おふさ茶屋

ウェルネスパーク五色〔高田屋嘉兵衛公園〕

# 公園通信

Wellness  
Letter  
vol.102

毎月のもよおし情報などが満載の「高田屋公園イベント情報」をケーブルテレビで放映しています。是非ご覧ください。

公園ホームページも毎月更新中です！ <http://www.takataya.jp/>

## 夢工房からのご案内

夢工房では、秋の特別体験として、11月16日(水)・11月23日(水)の期間、エッグクラフト体験、シルバークレイ体験、七宝焼き体験、エコクラフト体験を行います。

●お問い合わせ 夢工房

## たまねぎ・ジャガイモ オーナー募集

苗植えから収穫まで、家庭菜園気分楽しんでみませんか？

◎たまねぎ(ターザン)

1区画100株/2,000円

◎ジャガイモ(メークイン)

1区画15株/2,000円

※各1組2区画まで

●植付け日 11月27日(日)

●お問い合わせ

## クリスマスのフラワー作り

### 体験参加者募集

紙粘土で作るので、誰でも簡

単にできず。

クリスマスの

プレゼ

ントやお部屋の演出にいかがですか？(2回で完成します)

●体験日 11月20日(日) 10時〜

2回目は12月上旬予定

●体験料 2,300円(材料費込)

●お問い合わせ 洋ランセンター

●クリスマスパーティー開催

恒例のクリスマスパーティーを今年も開催します。

●日時 12月18日(日)

17時30分(受付18時(スタート))

●対象 20〜30歳の未婚の男女(2〜5人1組)

●定員 60名(男女各30名)

●料金 男性お1人3,500円

女性お1人2,000円

(フリードリンク・ラード)

●締切 12月15日(定員になり次第締切)

●お問い合わせ 浜千鳥



イメージ写真

## 夢工房体験メニュー

11/16(水)・12/14(水)	ビーズ教室(キャラクター) ●時間▶10:00~●料金▶500円●締切3日前	11/20(日)・26(土)	エコクラフト体験 ●時間▶10:00~●料金▶500円●締切3日前
11/16(水)・17(木)	エッグクラフト特別体験 ●時間▶13:30~●料金▶1,500円(材料費込)	11/22(火)・23(水)	エコクラフト特別体験 ●時間▶13:30~●料金▶1,500円(材料費込) ●締切2日前
11/16(水)	御殿手まりづくり教室 ●時間▶13:30~●締切3日前 ●一日体験コース料金▶1,800円(キット代込) ●基礎コース料金▶1,400円(キット代別)	11/22(火)・12/13(火)	初級ビーズ講座 ●時間▶10:00~●料金▶500円●締切3日前
11/18(金)・12/11(日)	ファンタジック水彩画教室 ●時間▶13:30~●料金▶2,000円●締切2日前	11/23(水)・12/14(水)	シャドウボックス教室 ●時間▶13:30~●料金▶800円●締切1週間前
11/18(金)・19(土)	シルバークレイ特別体験教室 ●時間▶13:30~●料金▶1,500円(材料費込) ●締切2日前	11/27(日)	染色体験(コチニール) ●時間▶14:00~●料金▶1,200円●締切2日前
11/20(日)	フラワーアレンジメント体験 ●時間▶13:30~●料金▶2,000円●締切3日前	11/30(水)	お料理教室(焼豚・チャーシューメン風あんみつ) ●時間▶10:00~●料金▶1,500円程度 ●締切3日前
11/20(日)・21(月)	七宝焼き特別体験 ●時間▶13:30~●料金▶1,500円(材料費込) ●締切2日前	12/4(日)	和紙人形祝著作り体験 ●時間▶13:30~●料金▶1,300円(材料費込) ●締切2日前
	ラッピング体験 ●時間▶13:30~●料金▶2,000円●締切3日前	12/11(日)	シルバークレイ教室 ●時間▶13:30~●料金▶500円●締切3日前
	お正月リース作り体験 ●時間▶13:30~●料金▶2,500円(材料費込) ●締切2日前		

## 犯罪捜査にご協力を

～指名手配被害者の捜査強化について～

警察では、特に重大、悪質な犯罪を敢行した被害者を選定したうえ、全国の警察が総力を挙げて追跡捜査し、これらの早期逮捕を図っているところです。

なかでも、オウム真理教(現「アレフ」)関係で、殺人などの凶悪事件を犯した被害者として特別指名手配している「平田信」、「高橋克也」、「菊池直子」の3人は、さらに凶悪な犯行を繰り返す恐れが非常に強いので、早期に逮捕する必要があります。

指名手配被害者は皆さんの近くに身を潜めているかも知れません。「掲示板に張られた手配ポスターを見て、似た顔を見かけたことがある。」など、どのような情報でも結構ですので、警察に通報いただけるようお願いいたします。

オウム真理教関係指名手配被害者に関する情報は  
オウムフリーダイヤル  
☎0120-006024 (オウム24時)

津名西警察署 ☎0799-85-0110

## 光のページェント in 夢舞台2005

11月19日(土)～1月15日(日) 日没～22:00

昨年好評を得た夢舞台全体に渡ってのイルミネーションを今年も実施します。クリスマスの新たなスポットである淡路夢舞台へお越しください。



問い合わせ先

兵庫県立淡路夢舞台温室 奇跡の星の植物館  
☎0799-74-1200

## 注意！狩猟のシーズンです。

地域の皆さんは十分に気をつけてください。  
ハンターの皆さんはルールを守り、事故ゼロをめざしましょう。

11月15日～2月15日までの間は狩猟が解禁となります。

地域の皆さんや入山者の皆さんは、次のことに注意して事故防止に努めましょう。

### 【事故防止のポイント】

1. 山の中には目立つ服装で入山を。白いタオルはシカと間違われやすいので注意してください。
2. 土曜・日曜日等はハンターが集中しますので特に注意してください。
3. ワナは非常に危険ですので、設置の看板がある場合などは近づかないでください。

## ～スポーツNOW～

このコーナーでは町民の方の各種スポーツでおさめた優秀な成績を紹介しています。

### ★兵庫県青年大会軟式野球競技

(9月4日) 五色中学校

優勝 五色町 (南隅、坂本、丹羽、田中、銭田) 門、岩本、岡部、長浜、奥野)

### ★第17回兵庫のまつりふれあいの祭典

兵庫スポーツフェア2005ふれあいベタンク大会

(29日) 三木市兵庫県消防学校グラウンド

ダブルス第3位 堺SPC (篠原均、秦野和仁)

### ★第25回円山川レガッタ第46回兵庫県高校新人大会

ボート競技

(1～2日) 円山川城崎漕艇場

○女子シングルスカル 3位 大谷友里(洲本高)

○男子ダブルスカル 2位 洲本高校A(後藤雅史)

○女子舵手付きクオドルプル 3位 洲本高校(塔下綾香)

○男子舵手付きクオドルプル 3位 洲本高校(桃井治樹)

### ★平成17年度兵庫県高校サッカー選手権淡路地区予選

(9月3～4日) アスパ五色

優勝 洲本高校 (松原陸、太田光紀、清水淳司) 田村貴大、太田智也)

### ★第1回イングランド杯兼

平成17年度淡路高校サッカー選手権大会

(9～10日) 佐野運動公園

優勝 柳高校 (近藤祐一、舟瀬智彬)

### ★第54回淡路高校新人柔道大会

(1日) 津名町スポーツセンター武道館

○団体男子

優勝 津名高 (田頭健太)

○個人男子100kg級

優勝 鳥谷有基 (柳高)

### ★第36回淡路小学生陸上競技大会

(22日) 洲本市陸上競技場

○4年男子100m 1位 大西絢也(都志)14秒8

○6年男子走高跳 1位 後藤大吾(堺) 1m28

○6年男子ソフトボール投げ 1位 石田博規(堺) 68m92

### ★第28回五色町少年野球大会

(30日) 健康村グラウンド

優勝 広石ヤンチャーズ

(藤井、石田、山本、高津、樹下、辻、馬戸、大澤、原、上田、平山、松下、中野、清水、中野、大石、土橋、馬戸、前田、折原、神田)

問い合わせ先

役場社会体育課(アスパ五色) ☎34-1177

## 鮎原VC県大会出場!!

8月6日・13日に開催された「第30回淡路小学生選手権大会」で鮎原VCが見事に優勝。10月31日に役場会議室で県大会出場の壮行会が行われました。選手は、「自分たちの力を出しきり頑張りたい。」と大会に向けての決意を語りました。



▲11月13日の県大会に出場する鮎原VCチーム

## ふぐ中毒にあわないために “ふぐは美味しく安全に”

秋の深まりと共にふぐの美味しい季節となりましたが、ふぐに猛毒があることは昔から知られています。ふぐは調理方法によって命を落とすことのある食べ物であることを忘れないで下さい。



◆問い合わせ先  
淡路県民局津名健康福祉事務所  
☎0799-62-0181

## ハリケーン・カトリーナ 義援金募集

8月に米国南東部を襲ったハリケーン・カトリーナは、ルイジアナ州やミシシッピ州を中心に甚大な被害をもたらしており、今後さらに被害が増加するものと予想されています。

兵庫県では、阪神・淡路大震災の際、世界の人々から多くの支援をいただき、その善意に励まされました。

大規模災害を経験をした被災地からの支援ということが、より大きな励みになるという気持ちを込め、私たちの善意を届けたいと考え義援金を募集します。

募集期限 **12月31日(土)**

### 受付方法

#### ▽口座振込

口座番号 **00920-0-317054**  
口座名義 **ハリケーン・カトリーナ  
兵庫県義援金募集委員会**

#### ▽義援金募集箱

兵庫県庁本庁舎をはじめ、兵庫県庁の地方機関、県下市町村庁舎等に募金箱を設置しております。

### ★問い合わせ先

兵庫県企画管理部防災企画局企画課  
☎078-341-7711

## はあとふるクッキング

### 「おすすめお弁当」

※お弁当を詰めるときは、完全に冷めてからふたをするようにしましょう！



### 1.「秋の味覚 フライ」

1人分 エネルギー 211kcal  
蛋白質19g 繊維1.6g



《材料4人分》  
鶏ひき肉 …………… 320g  
しいたけ …………… 12枚  
ねぎ …………… 40g  
④ 卵 …………… 1/2個  
パン粉 …………… 大さじ2  
酒・醤油・片栗粉 小さじ1  
塩・コショウ …………… 少々  
小麦粉・卵・パン粉 …… 適宜  
揚げ油

#### 《作り方》

- ①ねぎはみじん切りにし、しいたけは石づきをとり、石づきをみじん切りにする。
- ②ボールに鶏ひき肉・ねぎ・しいたけの石づきのみじん切りと④を混ぜ、よくこねる。
- ③しいたけに軽く小麦粉をまぶし、②をひつつける。
- ④小麦粉・卵・パン粉をつけ、油で揚げる。

### 2.「さつま芋の ごまサラダ」

1人分 エネルギー 81kcal  
繊維1.6g



#### 《材料4人分》

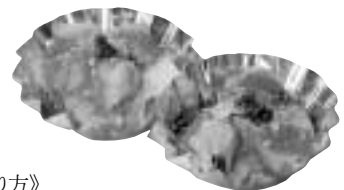
さつま芋 …………… 160g  
にんじん …………… 80g  
さやインゲン …………… 40g  
ごま …………… 小さじ1.5  
酢 …………… 大さじ1.5  
サラダ油 …………… 小さじ1.5  
塩・コショウ …………… 少々

#### 《作り方》

- ①さつま芋は皮付きのままよく洗ってサイコロに切る。
- ②にんじんもサイコロ切り、インゲンは斜めに切る。
- ③鍋に湯をわかし、②①をいっしょにゆでる。  
※固いにんじんから茹ではじめる。
- ④調味料を合わせてドレッシングを作り、③を和える。

### 3.「エビのオーロラ グラタン」

1人分 エネルギー 92kcal  
蛋白質5.8g 繊維1.0g



#### 《材料4人分》

むきえび …………… 20尾  
エリンギ …………… 1本  
ケチャップ …………… 小さじ1  
マヨネーズ …………… 小さじ1  
塩・コショウ …………… 少々  
バター …………… 小さじ1  
パン粉・パセリ …… 少々

#### 《作り方》

- ①エリンギは乱切りにする。
- ②耐熱皿に①とエビをのせ、バターをのせてレンジで30秒ほど加熱する。
- ③ケチャップ・マヨネーズ・塩・コショウを混ぜて、ソースを作る。
- ④アルミカップに②をおき、③をかけてパン粉をのせ、トースターで焼く。

### 4.「ごはん・梅干し」

お弁当を入れる時は、梅干しや酢の物など防腐効果のあるものを一緒に入れましょう。

上記のクッキングは、健康福祉総合センター 管理栄養士 大橋 さおりさん に作っていただきました。

## 12月の健康づくり事業（予定）

### こころの相談

- 12月1日(木) 健康福祉総合センター・鮎原健康管理センター  
16日(金) // //
- 時間：午後1時30分～
- ※事前に予約してください。(☎33-0503・32-0530)
- ※専門医師が相談に応じます。

### 子育て相談

- 12月1日(木) 保健センター
- 時間：午前9時30分～
- ※母子手帳をお持ちください。

### 母子手帳の交付

- 12月6日(火) 健康福祉総合センター  
20日(火) //
- 時間：午前9時30分～11時
- ※手帳交付時に保健師・栄養士が相談に応じます。

### ハイハイ教室

- 12月13日(火) 保健センター
- 受付：午前9時30分～10時
- 対象：平成17年2月～3月生まれ
- ※問診票、母子手帳をお持ちください。

### 3歳児健診

- 12月14日(水) 保健センター
- 受付：午後1時15分～
- 対象：平成14年9月～10月生まれ
- ※問診票、母子手帳をお持ちください。

### 筋力アップサークル

- 12月7日(水) トレーニングセンター  
14日(水) //  
21日(水) //
- 時間：午前9時30分～
- ※運動できる服装、室内シューズ、タオル、お茶は各自お持ちください。
- ※会場は内容によって変更することがあります。

### ここにご教室

- 12月7日(水) 保健センター
- 受付：午後1時15分～1時30分
- 対象：平成15年10月～11月生まれ
- ※問診票、母子手帳をお持ちください。

上記の問い合わせ先：保健センター ☎33-0596

### 雷役場各課直通電話帳

- |                 |                 |                                       |
|-----------------|-----------------|---------------------------------------|
| ●企画情報課 ☎33-0161 | ●農林水産課 ☎33-1922 | ●学校教育課 ☎33-1928                       |
| ●総務課 ☎33-0162   | ●建設課 ☎33-1923   | ●社会教育課 ☎33-1929                       |
| ●税務課 ☎33-0163   | ●地域開発課 ☎33-1924 | ●中央公民館 ☎33-1930                       |
| ●生活環境課 ☎33-0164 | ●上下水道課 ☎33-1925 | } 代表<br>有線電話 ☎33-0160<br>閉庁日<br>時間外 } |
| ●住民課 ☎33-0165   | ●出納室 ☎33-1926   |                                       |
| ●健康福祉課 ☎33-1921 | ●議会事務局 ☎33-1927 |                                       |

## おめでた

〈出生〉 出生届は生まれた日から14日以内に

あかちゃん	誕生日	保護者	地区
積田 恵実	9月28日	正 浩	広石中
福島凜理香	10月1日	寿 一	鳥飼浦
北島 颯大	10月4日	庸 行	小山田
松下 暁飛	10月5日	敦 毅	鳥飼浦
中舎 憐	10月10日	政 彦	宇 谷
出口 江舞	10月10日	ケリーパトリック クランシー	角 川
神田 剛輝	10月15日	和 茂	広石中
富田 遥生 隼生	10月18日	雅 史	鳥飼浦
長濱亜優奈	10月20日	龍 宏	広石中
阿部 麗華	10月25日	隆 志	広石中

〈婚姻〉

新郎	新 婦	届出日	地区
守居 良泰	清水かおり	10月1日	上 塚
石上 暢裕	山崎永美子	10月17日	広石中
山上 卓也	神代 亜紀	10月17日	広石中

## おくやみ

死亡届は死亡の日から7日以内に

なまえ	死亡日	年齢	地区
以頭ますみ	10月7日	78歳	万 歳
金谷 奨	10月9日	75歳	広石北
剛 美智子	10月9日	82歳	鳥飼浦

この欄に掲載を希望されない場合は届出の際に申し出て下さい。

みんなで盛り上げよう!



のしきく兵庫国体

“ありがとう”心から・ひょうごから

### ★五色町開催競技★

- ◆正式競技  
「少年男子  
サッカー」



- ◆デモンストレーション  
「ゲートボール」



- ◆デモンストレーション  
「エアロビック」



会場：アスパ五色 五色町国体準備室 ☎34-1177